

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)		ゴルフ場（経営者）	・従来の割引単価を撤廃し、高単価の客層を既に確保している。売上増の計画をしている。
		百貨店（店舗企画）	・年末に向けたギフト商品の動向は前年よりも品ぞろえを強化できているので良くなるとみているが、インバウンド客による売上を除いて前年をクリアしたい。
		スーパー（企画担当）	・Web施策を利用することで、集客増を見込める。
		コンビニ（経営者）	・年末年始のキャンペーン等で売上の増加が見込める。
		衣料品専門店（経営者）	・年末年始で多少景気が良くなるのではないかと期待している。
		旅行代理店（マネージャー）	・12～1月の旅行相談も増えているので少し期待している。
		通信会社（店長）	・11月も新商品の発売があるので、年末まで好調の波は続くと思われている。
		住宅販売会社（営業担当）	・住宅展示場への来場者数増加に伴い、建築予定地の調査依頼も多くなっている。
		スーパー（販売企画）	・競合店の新規出店は2店舗あり、影響はしばらく続くことが予想される。
		コンビニ（代表者）	・今後も景気は安定して推移する。しかし、各業種における人員不足は深刻であり、今後影響が出る可能性があることが懸念材料である。
		衣料品専門店（経営者）	・今月は良くなるとみていたが、暖かさが続くお陰で、客の動きが悪い。これから先の景気は、まだまだ予断を許さない状態である。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・客数、販売量共に微減の流れが続いており、大きく変化する要因も見当たらない。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・全体では景気は良いように見えるが、業種、店舗によって格差が広がっている。どこも人手不足でサービスのレベルが落ちているので、質の向上と口コミの評価を上げた店舗に勝機がある。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階における予約状況から推測できる2～3か月後の客室稼働率は、前年実績に対して今月同様のプラス幅で推移することが見込まれる。
		観光型ホテル（代表取締役）	・先々の売上高予測も前年と変わらない、又は少し減少傾向にある。人件費、経費が上昇しているため、利益は前年よりも下がると予測している。沖縄県全体でのパイは増えているが、会社単体では厳しくなっている。
	住宅販売会社（代表取締役）	・個人住宅、賃貸住宅、商業店舗など建築工事に関しては、安定受注しているが現場代理人や職人の人手不足が懸念される。	
		-	-
	x	商店街（代表者）	・全体的には悪くなる傾向である。部分的には小さいスペースの立ち飲み屋が多くなっている状況であるが、売上までは把握していない。ただ、飲み過ぎて警察ざたになるなど、環境に良くないとの声をよく聞く。
企業動向 関連 (沖縄)		-	-
		食料品製造業（総務）	・年末に向けての季節要因でこれから徐々に良くなっていくと思われる。
		建設業（経営者）	・見込み度の高い新築住宅の相談件数が増えている。
		輸送業（代表者）	・公共工事が需要期を迎え堅調な上、離島のホテル等のリゾート関連や量販店等の民間工事がめじろ押しの様子で、生コンの出荷は増勢基調である。アスファルトも需要期となり例年レベルで出荷し始めると考えられる。
		輸送業（営業）	・新規営業をかけずとも、既存顧客の業務拡大や沖縄県への新規参入を含めた物流の相談を頂く状況が続いている。しかしながら、人材不足が続いており、なかなか受託ができない。既存従業員の待遇改善による人件費高騰も重なり、既存業務の契約見直しや、業務拡大への対応が続く見込みである。
		広告代理店（営業担当）	・県内企業の販促活動は、徐々に活発化しているように感じるものの、業績が2極化していることもあり、好不調がはっきりと分かれている。総じて見ると現状維持の見通しである。
	会計事務所（所長）	・実質的に給料などの可処分所得が上昇しているとは言いがた、まだ消費、内需拡大にはつながっていないのではないかと。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・公共、民間工事共に、予定物件が少ない。

	x	-	-
雇用 関連 (沖縄)		人材派遣会社（経営者）	・派遣依頼は増えており、対応できる人材の確保ができれば幾らでも伸びる可能性はある。ただ、人材不足は派遣業においても同じことなので、どこまで良くなるか、伸ばせるかは不透明である。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・これから年末にかけて求人数が増加する。
		求人情報誌製作会社（編集室）	・12月は毎年一番件数が落ち込む月となるが、1月の新年号から企業の求人意欲が高くなり、求人件数が相当増加するとみられる。
		学校 [専門学校]（就職担当）	・年末にかけて更に求人が増えそうな気配がある。
		人材派遣会社（総務担当）	・長期案件の求職者の登録が依然として少ないので、対策に苦慮している。
		学校 [大学]（就職担当）	・学生の2次的な就活時期でもあり期待感はあるが、実際の求人数の動きからは特段の上昇気流までは感じられない。
		-	-
	x	-	-